

生徒への CELDT 結果報告 方法とは?

英語習得度には、初級、中級下、中級、上級下、上級の5つのレベルがあります。

生徒の報告書に含まれるもの:

- 能力別の点数と習得度
- 各能力の合計点数と全体的な英語習得度

CELDT 結果の用途とは?

新入生のテスト結果は、会話、聞き取り、読解、および英作の能力について向上の必要がある「英語学習者」を特定するのに役立てられます。毎年実施される CELDT からの結果は、生徒の英語習得度を評価するのに利用されます。また、生徒が Fluent English Proficient (FEP: 英語に堪能) であるかどうかの評価にも役立てられます。

保護者が CELDT や子供のテスト結果を詳しく知るには? CELDT の詳細や子供のテスト結果を知るには、担任の先生や学校の事務所に連絡してください。保護者の方は、CELDT 結果を検討するために懇談を申し入れたり、学校が予定する説明会に出席することもできます。

詳細...

CELDT についての詳細:
<http://www.cde.ca.gov/ta/tg/el>. を
ご覧ください。

カリフォルニア 州英語習得 度テスト

(California English Language
Development Test)

保護者の方へ

作成:
カリフォルニア州教育省
標準・評価局

Japanese DSP 68-D

California English Language Development Test とは?
州法(教育法典第 313 節、60810 節、および 60812 節)は、学区が英語以外の母国語を持つ生徒に実施しなければならぬ州統一テストの開発を義務付けています。このテストは、California English Language Development Test (CELDT: カリフォルニア州英語習得度テスト)と呼ばれています。

CELDT の目的とは?

テストの目的:

- 幼稚園から 12 学年の新入生において「英語学習者」の特定
- 英語習得度の評価
- 英語に堪能な生徒の判定

「英語学習者 (English Learner)」とは?

「英語学習者」とは、英語以外の母国語を持ち、まだ十分な英語力のない生徒を意味します。

CELDT の受験が必要な生徒とは?

英語以外の母国語を持つ生徒はすべて、カリフォルニア州内の公立学校に初めて入学してから 30 日以内にテストを受ける必要があります。また、十分な英語力が身につくまで、それらの生徒は年 1 回 CELDT を受けなければなりません。

CELDT のテスト範囲とは?

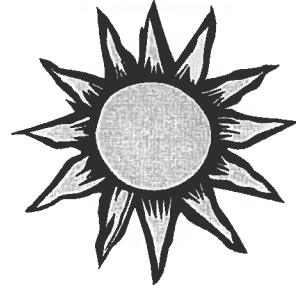
CELDT は、幼稚園と 1 学年の生徒には聞き取りと会話の能力が、2~12 学年の生徒には聞き取り、会話、読解、および英作の各能力がテストされます。全学年レベルでの CELDT は English Language Development (英語習得度) 基準が基礎になっています。

CELDT の実施者とは?
訓練を受けた試験官のみがテストを実施します。CELDT の聞き取りと会話のテストは各生徒に個別に実施されます。読解と英作のテストは、グループ単位で実施されます。

CELDT の所要時間とは?
聞き取りと会話のテスト所要時間は約 15 分です。読解と作文のテスト所要時間は約 70 分です。

テスト結果発表の方法と時期とは?

テスト受託業者によりテストが採点されたら、すぐに結果が学区に送られます。学区は各生徒の結果報告書を作成し、保護者に送付します。



カリフォルニア州英語習得度テスト